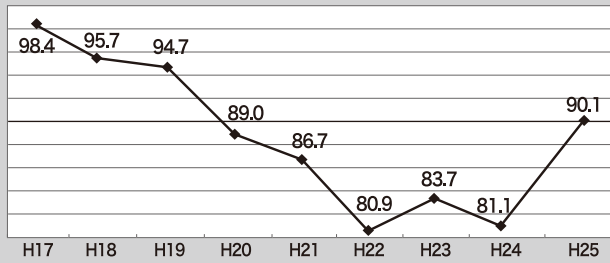


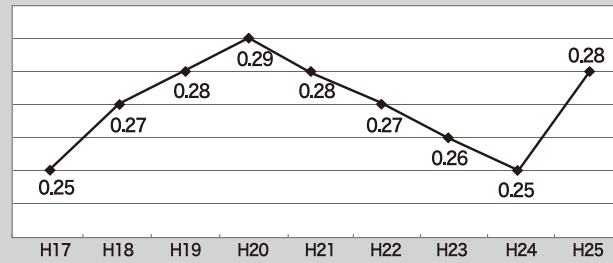
## 上毛町財政状況の分析

### ① 経常収支比率 90.1%



支出のうち、人件費や公債費など、必ず支払わなければならない経費を義務的経費といい、町税や地方交付税等、毎年度収入が見込まれ、用途が限定されない財源を経常一般財源といいます。義務的経費などの経常経費に充当された経常一般財源の割合を経常収支比率といい、この比率が100%を超えると、臨時的な歳出に対して弾力的に対応できなくなります。福岡県内市町村の平均89.7%に対して、本町は90.1%となっています。

### ② 財政力指数 0.28



地方公共団体の財政力の強弱を示す指標として用いられるものです。町税など自治体の標準的な収入だけで行政を行った場合にどこまで必要経費がまかなえるかを測定する指数で、数値が「1」に近く「1」を超えるほど極めて財政力の強い団体といえることとなります。福岡県内市町村の平均0.50に対し、本町は0.28と平均以下になっています。

### ③ 財政健全化4指標

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の施行により、地方公共団体の財政状況を示す4つの指標と公営企業の資金不足に関する比率を、公表することが義務づけられました。これらの指標は、地方公共団体の財政状況の悪化を早期に把握し、財政破綻を未然に防止するために活用されます。なお、各指標には、財政再建に向けた以下の基準が設定されています。

#### ◎ 早期健全化基準

自主的かつ計画的に財政の健全化を図るための基準です。4つの指標のうちの1つでもこの基準を超えた場合は、財政の早期健全化のための計画を定めなければなりません。

#### ◎ 財政再生基準

国等の関与により計画的に財政の健全化を図るための基準です。将来負担比率以外の3つの指標のうち1つでもこの基準以上となった場合は、財政再生のための計画を定めなければなりません。

上毛町の財政健全化4指標は、すべて基準の範囲内であり、健全な財政運営が行われています。

#### 実質赤字比率 ⇒ 一般会計等は黒字のため該当なし

一般会計及び一般会計に準ずる会計の赤字が町の標準財政規模（上毛町において平均的な行政サービスを実施するために必要な一般財源の規模）に占める割合です。

◎早期健全化基準 15.00  
◎財政再生基準 20.00

#### 連結実質赤字比率 ⇒ 全ての会計で黒字のため該当なし

一般会計、特別会計及び公営企業会計など、全ての会計の赤字や黒字を合計し、その赤字額が町の標準財政規模に占める割合です。

◎早期健全化基準 20.00  
◎財政再生基準 30.00

#### 実質公債費比率 ⇒ 10.6% (前年度 12.0%) 基準の範囲内

町債（町の借金）の返済金額が、標準財政規模に占める割合です。

◎早期健全化基準 25.0  
◎財政再生基準 35.0

#### 将来負担比率 ⇒ 町債返済に充てることができる資金を十分に保有しているため該当なし

債務総額が、標準財政規模に占める割合です。

◎早期健全化基準 350.0

### ④ 公営企業の資金不足比率 ⇒ 公営企業において資金不足がないため該当ありません。

公営企業（農業集落排水事業特別会計及び簡易水道事業特別会計）の料金収入の規模に対する資金不足額の程度を表すものです。

## 平成25年度に実施された主な事業を目的別にご紹介します

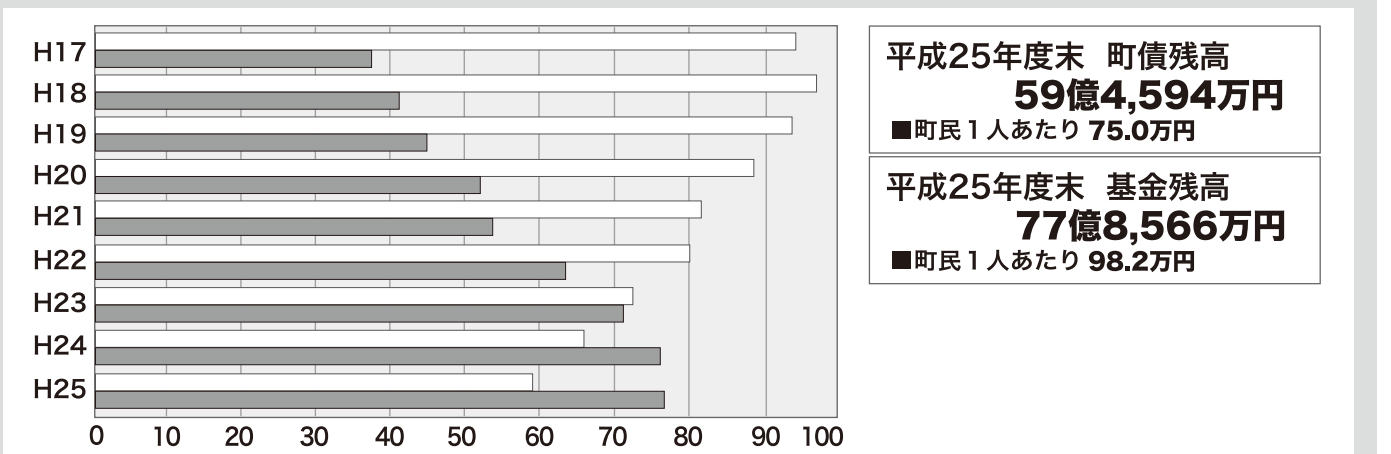
総務費	農林水産業費
地域づくり活動事業 612万円	国土調査事業 3,195万円
住みたい上毛町推進プロジェクト事業 1,489万円	中山間地域等直接支払交付金事業 862万円
築上東高等学校跡地宅地化事業 3億7,027万円	鳥獣被害防止対策事業 547万円
子育て支援センター事業 291万円	農地・水保全管理支払交付金事業 602万円
上毛町男女共同参画基本計画策定 30万円	荒廃森林再生事業 1,002万円
商工費	教育費
緊急雇用創出事業 609万円	食育推進事業 341万円
民生費	西吉富小学校図書館リース事業 226万円
放課後児童クラブ運営事業 1,041万円	上毛塾・英検塾運営事業 306万円
三世代支援事業 371万円	史跡友枝瓦窯跡保存修理事業 488万円
子ども・子育て支援事業 96万円	海外体験学習事業 1,108万円
新吉富保育所民営化事業 152万円	
衛生費	
浄化槽設置事業 6,180万円	
住宅用太陽光発電システム設置費補助事業 726万円	
土木費	
スマートインターチェンジ開設事業 1億2,592万円	
道路新設改良事業 7,503万円	
上毛町営住宅長寿命化計画策定 331万円	



## 平成25年度末町債・基金の現在高（一般会計・特別会計の合計）

- 町債の残高は、前年度と比較して、約7億円減少し、59億4,594万円となっています。
- 基金の残高は前年度と比較して、約900万円増加し、77億8,566万円となっています。

### 上毛町の町債と基金現在高の推移



## 平成25年度特別会計決算(6会計)

特別会計は、特定の収入（保険料や使用料など）により特定の事業を行うため、一般会計と区分して設ける会計です。

特別会計名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	10億4,426万円	9億8,434万円	5,992万円
後期高齢者医療特別会計	1億2,825万円	1億2,468万円	357万円
農業集落排水事業特別会計	5,765万円	5,663万円	102万円
簡易水道事業特別会計	1億141万円	1億24万円	117万円
奨学資金特別会計	1,693万円	1,399万円	294万円
住宅新築資金等特別会計	105万円	5万円	100万円
合計	13億4,955万円	12億7,993万円	6,962万円

※国民健康保険特別会計の歳入歳出差引額のうち、3,000万円は国保支払準備金へ積立てを行っています。